

ZJive for MMT ASI 入力オプション 補足説明書

1. 概要

本書は、『ZJive for MMT / ASI 入力オプション』について記載しています。『ZJive for MMT』は、4K/8K 次世代放送システムの標準規格である MMT/TLV に対応した記録・変換送出装置です。RTP あるいは DVB-ASI で入力された MPEG-2 TS/HEVC 映像をリアルタイムに MMT 変換・送出する機能を有します。また、ユーザインターフェイスはクライアントの Web ブラウザから管理画面へログインして操作可能です。詳細は、「ZJive for MMT 操作説明書」のマニュアルをあわせて参照してください。

2. ハードウェア

■ 前面



電源ボタン

■ 背面



電源ポート

eth0

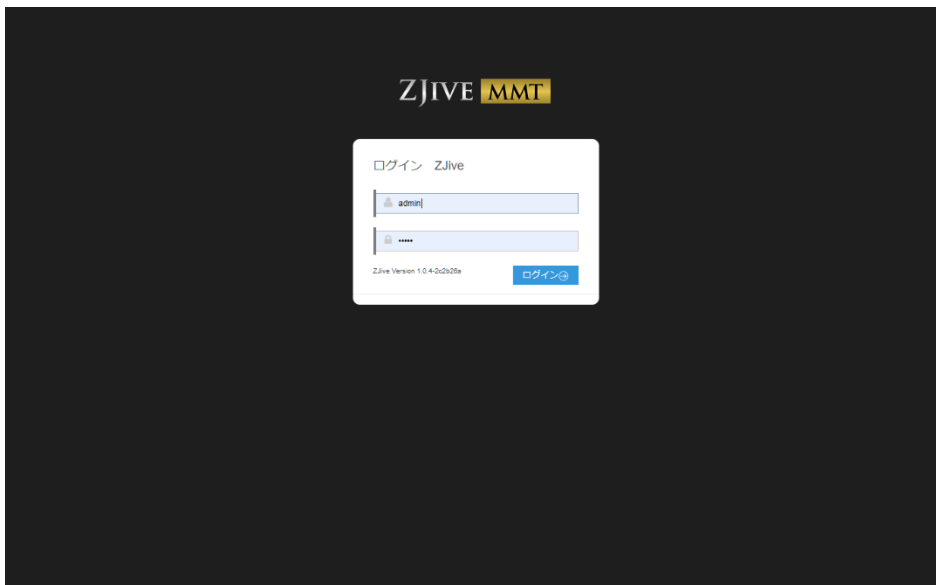
ASI ポート

名称	説明
電源ボタン	電源 ON/OFF します。
電源ポート	電源コードを接続します。
ASI 入力ポート	ASI 入力ポートです。右側の 1 番ポートへ接続します。
イーサネットポート(eth0)	イーサネットケーブルを接続します。初期設定は dhcp です。
イーサネットポート(eth1)	イーサネットケーブルを接続します。初期設定は 192.168.100.1/24 です。

3. ウェブ管理画面

初期設定では、eth1 に 192.168.100.1/255.255.255.0 が設定されています。クライアント PC の IP アドレスを同じネットワークの IP アドレスへ変更し(例: 192.168.100.2)、Web ブラウザから管理画面へアクセスしてください。

http://192.168.100.1/



ユーザ名「admin」とパスワード「admin」を入力し、ログインします。

※ 初期設定でパスワードは admin に設定されています。

4. ネットワークの設定

ログイン後、環境にあわせてネットワークの設定を行います。初期設定は以下のように設定されています。

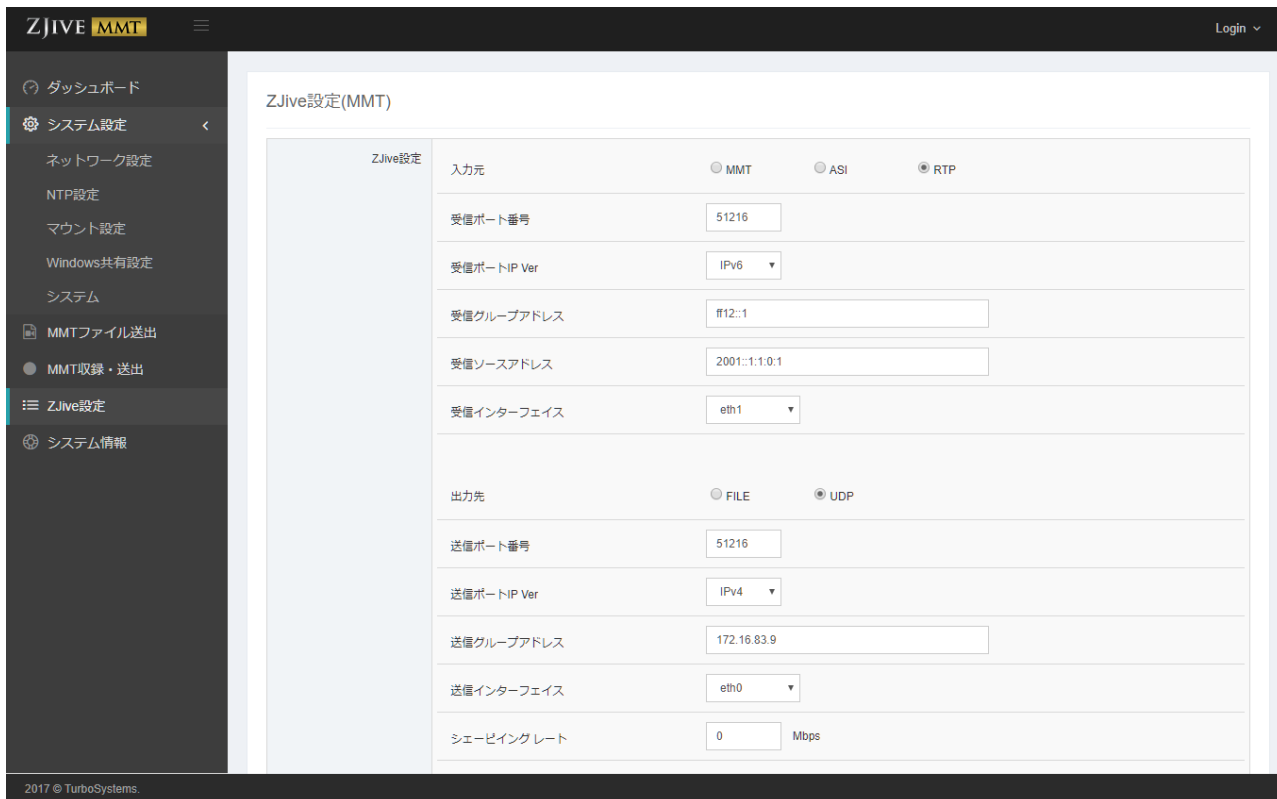
ネットワーク インターフェイス名	設定
eth0	DHCP から自動取得
eth1	192.168.100.1

eth0 と eth1 には異なるネットワークの IP アドレスを指定してください。

例えば、eth0 に 192.168.0.1/24、eth1 に 192.168.100.1/24 を設定してください。

5. ZJive 設定

「ZJive 設定」メニューで「入力元」と「出力先」の設定を行います。



TSをASIから入力し、MMT変換する場合は、「入力元」に「ASI」を指定します。また、「ASIパケットサイズ」を指定してください。TSストリームをRTP受信し、MMTへ変換する場合は、「入力元」に「RTP」を指定し、受信設定を入力します。

変換したMMTをIP送出するには「出力先」に「UDP」を選択し、出力設定を入力します。.mmtファイルとして保存する場合は、「出力先」に「File」を選択します。

6. TS/MP4 ファイル → MMT 変換送出 実行

「ZJive for MMT」の内蔵 SSD へコピーした TS ファイルや MP4 ファイルを MMT へ変換し、「ZJive 設定」で設定した出力先へ出力するには、「MMT ファイル送出」で TS あるいは MP4 ファイルを選択し、再生ボタンを押します。

登録ファイル一覧

ファイル名	ファイルサイズ	タイムスタンプ	映像の長さ	コーデック
nebuta-90M.ts	4.6G	2019-11-21 11:37	00:07:09.04	hevc/aac

Playing File : /data/nebuta-90M.ts

2.85/7:09.00

7. TS 受信 → MMT 変換送出 実行

ASI や RTP から MPEG2-TS を受信し、変換した MMT を「ZJive 設定」で設定した出力先へ出力するには「MMT 収録・送出」メニューを表示し、再生ボタンを押します。

MMT収録・送出

収録中ファイル : /data/RECORD/zjive_20191121_113335.mmt

14.02 Sec